

荒廃農地解消活動（大根栽培：除草・消毒作業）

令和7年9月26日（金）午前10：00から、宮城県加美郡加美町の薬菜（やくらい）山麓地区において、NPO法人美しい田園21 東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の除草・消毒作業が行われ、28名（会員18名）が参加しました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41～S48年度に開発された薬菜山麓地区における荒廃農地解消及び農村地域振興を目的として、NPO法人美しい田園21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

今回は、大根の生育の妨げになる雑草を除去した後、今年2度目の消毒作業を行いました。降雨で作業は延期になりましたが、大根は本葉の数も15枚程度と順調に生育しています。



【除草作業】



【除草作業】



【消毒作業】



【消毒作業】



【集合写真】